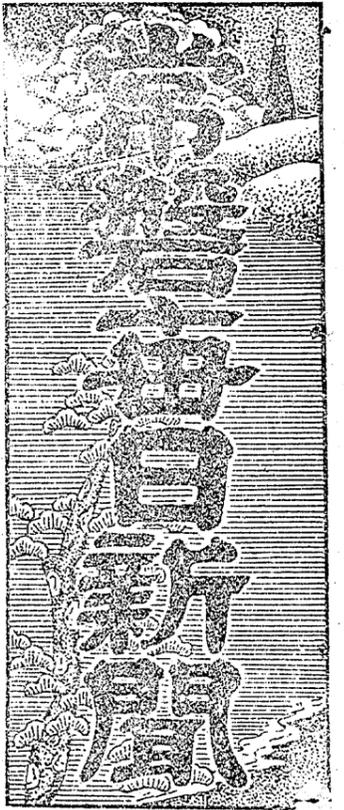


【刊夕】日十二月二十



原五錢郵 錢十五月一 錢貳金部一 價定  
錢十五行一 語字三十號五 料告廣  
治文崎川人編印人編編禁行發  
五三町橋長町平郡城石縣島福  
番〇三六話電 社期新日每警常 所行發  
社合式株刷印日政警常 所刷印

### 藝術とは何ぞや? (寄書)

文學は如何に人生に役立つか?

村 瀬 新 吉

そのちりと芥の掃溜のやうな醜い社會をダイヤモンドとルビーの集積たと書いてみたところでそれは綺麗には綺麗に違ひありませんが所詮うそであります。夢でもない、空想でもない、醜いものには眼をつむつておようなどといふ連中は自分獨りが善くなればいゝとする利己的獨善主義者です、作家が美しいことや善いこと以上醜いことや悪いことを書き立てるのは、それが非常に氣になるからです、善を愛する以上に愛をも愛するからです、美を愛する以上に醜を愛するからです、眞を愛する以上に虚を愛するからです、藝術を生む胎は愛であります、私達が此の人生なり社會を愛すればこそ、その醜いことや悪いことが氣になるのであります、それが氣になるといふことは、そのみにくさや悪をどうかして美しいものや善いものにして行きたいと

いふ念慮に外ならないので、だから「眞の寫眞的の作家は往々にして僧院長より道德的である」といふことが云へるのであります、善人や美人や義人のみを描いて、悪人やしう人や凡俗の姿を描かないのは寧ろ偏愛だと思ひます

五

藝術といふものが、此の人生並に社會生活の上にとどんな位置を占め、役割を演じてゐるものかといふことは前述の通りであります、即ち哲學や宗教同様に、この復雜多やうな人生、社會を整理統一するため存在するものであります、扱一體どんなものを藝術といふのかと申しますと音楽、美術(繪畫彫刻)文學を總稱して藝術といふのであります

六

昔ベートーヴェンが「月光の曲」を奏でたところ、居並ぶ聴衆に恍惚としてその音律に酔ひ、藝術の至境に

ひき入れられてしまつたといふ有名な挿話があります、近代の人でもデンパリストとかエルマンとかハイツツタとかいふやうな天才的な樂手の演奏を聴いて居りますと、日常生活上の一切の煩ひを忘れてしまつて、幽幻な藝術の世界に浸るのを覺えます、そして或る時は磨ぎすましてナイフか何かで凡俗のみにくい腹の内を抉られるやうな氣持になるかと思ふと、また或る時は美しい天國の平和に遊んでゐるやうな心持にもなります、日比谷の樂堂を取圍む數千の聴衆があつた心奪はれてゐるさまは實に崇峻と云はうか、静寂な感激に充たされて光景は到底その場に居合はす者でなくては味はへぬ尊い情緒であります

中村新町(元新龜跡)  
御料理 丸 杉  
生そば 主 杉 荒 吉  
電話一七四番

電話開設  
六二五番

辯護士 増田梅藏

平町才地小路一番地

右開設致しましたから何卒御利用下さい

耳鼻咽喉科専門

場所 舊診療所裏通り

## 合津醫院

平町仲田町 電話五五九

ヨウ! モーダン!

いゝ服を求めたね

斷然三〇年型だよ

いやコレカネ

例の……「ソレ」

正札堂



平町四丁目停車場通電三四六

むさの小鳥と

鳥肉は

電話二八六番へ

時節から御客様の望みに添ふ様御勤め致します

良い肉安く賣る店

鳥 菊

平南町

新らしく  
安

花環  
蓮華  
造花  
は  
町川新平  
屋本橋  
番三六一話電

### レコード破りの石炭大廉賣

磐城炭礦 正味十貫匁 一俵金卅錢也  
二等炭  
「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は此度破格の格安石炭を販賣開始致します  
値が安くとも品は悪くはありません  
磐城炭礦の處分的大堀物です、品物の無くならない中に御注文下さい  
配達は一俵より致します

御注文は

電話二二七番へ

阿部石炭商店



不景氣蹴飛ばせ!  
五圓均一革靴 修繕自由  
赤、黒、短靴、編上靴でも  
耐久保證券付革靴  
破損(三ヶ月以内新品交換) 十ヶ月間は修繕無料

各種高級ゴム長靴

目丁四平  
店靴地菊  
(内ルビモトルマ)



### 新春紙「新年文藝懸賞募集」

初飾を飾る 宛名 官製はがき  
用紙 本社文藝部

和歌 『山』 一人各 高久晚霞氏選

俳句 『春着』 一人各 渡邊何鳴氏選

童謡 『正月』 二人各 川崎小鳥氏選

詩 『隨意』 二人各 片寄歌二氏選

短歌 『光』 一人各 白木英尾氏選

●投書には『新年文藝』と種目とを必ず明記すること

●入賞者を一名 二等二名 三等三名に分ち各賞品を呈す

### 本多元水道部員が

#### 横領額を全部辨償

町當局が極力回収に努め 實害を蒙らずに済んだ

平町八幡小路居住元平水道部員本多麟太郎が集金した水道料金二千三百九十圓を横領費消した事件は既記の如く町當局としても部下の監督宜しきを得なかつた謗りを受け町治上の問題化するを懼れ極力本多に辨償を迫つた結果除す處百六十六圓五十二錢となつたが夫れも一昨日全部回収し本多の

### 青銅火鉢一對

荒井前署長に

平署管内在住の元警察官から成る石城警親會では幹事長であつた荒井市太郎氏が

今回退職したつて記念品を贈るべく十八日午前九時より平署内に幹事會を開き協議の結果青銅火鉢一對を贈る事に決定し同日午後佐藤稲村幹事代表が記念品を贈呈した

### 新婚早々別居を

#### 悲觀し若妻が服毒

實家で静養させる相談を離婚と早のみ込み

石城郡平町字鍛冶町傍職新妻政一内縁の妻タケヨ(三〇)は十七日未明仕事用鹽酸を飲み自殺をはかつたが生命は取り止める様よう原因は去る三月中政一方へ嫁いたが蓄膿症のため病氣勝ちなので政一が十六日仲人を呼び實家で静養させる相談をしてゐるのを聞き離婚されるものと早合點したもの

### 學費納入に

#### 困つて退學

可成り多い 打續く財界の不況に本年四月以降學費納入に困つて退學した者は磐城中學十四人磐城高女十五人其他私立校にも可成り多いと

### 牛を賣拂つて

#### 一儲けしてやれ

他人の牛二頭をひいて ノコノコ平町へ

石城郡三坂村柳内義信(三三)は同村齋藤三太郎から牛二頭を借り受け材木運搬に従事してゐたが不景氣のため仕事が少いので借りてゐた牛を賣り拂つて一儲けしてやれと平町に出かけたところを檢舉された

### 急に寒さが

#### 來ませうと

小名濱測候所語る 十八日より氣温上昇し昨日は恰も十月中旬頃の暖かさでけふ降雨を見た平地方の



明日の天気

今夜は曇り明日は北西の風晴れ

- 前七、〇〇 ラデオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 料理献立「三重」
- 前九、二〇 朴澤松操學校
- 前一〇、三〇 家庭講座
- 「正月の着付と御題に因む帯の結び方」遠藤千代子
- 正午 時報
- 後〇、〇五 連續講談「小堀騒動」第二席 桃川若燕
- 後二、〇〇 家庭大學講座

- 「萬葉集講話終講 文學博士 佐々木信綱
- 後三、四〇 氣象通報
- 後四、〇〇 ニュース
- 後六、〇〇 (子供の時)
- 童謡と唱歌「第一部」宮城縣師範學校附屬小學校 獨唱川合和子 伴奏加藤正雄
- 「第二部」仙臺高等女學校一年生獨唱熱海れい子 伴奏三浦まさ子
- 後六、三〇 講演 文學博士

- 石橋智信
- 後七、二五 講演「醫者が見たウインタースポーツ」半澤正二郎
- 後八、〇〇 混聲合唱 合唱團
- 伴奏佐藤操 指揮 酒井謙吉
- 後八、三〇 常磐津 常磐津名戀風 浮瑠璃 常磐津兼太夫 同大和太夫
- 同兼宇太夫 三味線同助
- 之助 上調子同助三郎
- 同子之助
- 後九、〇〇 放送映畫劇「大學の顔役」鈴木傳明 其ノ他
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通場 番組豫告 告知事項

### 開放したガスに 傍の幼女大火傷

平町南町カフエーボタンの長女みつ(六)が十八日午後一時頃自宅コック場のガス栓を開けはなしにして置いたのに気がつかずコックが点かしたので側にゐたみつの全身に引かし大か傷を負ふた

### 火の用心

#### 磐灰の警戒

石城郡内郷村磐城炭礦ではいよいよ火災の季節となつたので今二十日から明春三月まで毎晩午後七時から五秒間の消燈を行ひ「オット七時だ火の用心」との標語を全山五千の従業員各家庭に思ひ出させるしかけ

### 文藝募集

### 電話

お壽司の御用は、五七五番へ 平三玉 壽司

病中に付年末年始欠禮申上候

### 高岡唯一郎

### 江戸前料理 食卓

江戸 天ぷら 天丼 を始めました 趣味の 天井

出前迅速 錦水 田町末廣東隣り (電話四二一番)



東京橋場射撃  
捕物おぼえ

(米田安藏書)

○高橋の死骸 (其二)  
最初安藏は、福五郎がいかに、サイは肩七から頼まれたと聞き、聊か驚が外れたと思つた。何故ならば殺された奴が遊び人の仙太、殺した奴がいかにサイを持つて居たとすれば、仙太より一枚上の野郎でなくては成らぬ。肩七位なものが相手とは、直には受取れなかつたからなのだ。安藏は七之助の腕へ入つて見ると、背芝居屋には荷りの沙汰で、酒具から食ひ物までも腕に凝縮する事が多い、幾らか臭さうな氣にもなれたから、おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。

「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」  
「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」  
「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」



「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」  
「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」  
「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」

「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」  
「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」  
「おぼしを掛けて食を吐かせやうとしたのだ。」

て總は命用御の物刷印  
番〇三六話電 會社刷印日每警常

廣 告

◆賃餅は平製菓會社へ

◆例年の通りお正月の賃餅御供を取扱へ致します

◆本年は不況の折柄特に壹升金五錢にて御注文御引受け量目を正確市内無料配達致します

◆何卒多少に不拘御用命は

電話三六〇番へ御注文下さい  
福島縣平町字小太郎町貳拾壹番地

平製菓株式會社

電話三六〇番(電略タカ)

吉田眼科病院

平緋屋町、電話六八八番

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病

門專 腸虫病 十二指腸病

院醫科腸胃村松  
七〇一話電 町南平

堅實なる安價品

- 毛糸1オンス—12錢
- 小供子ヤケツ—30錢
- 小供メリヤス—12錢
- 大人メリヤス—45錢
- コツトンシャツ1050錢
- 純毛都—10より

買よき店

モリタヤ洋品店

鐵道省御用

金光堂時計店

平五丁目 電話一九五

寫る!

素的によく寫る

益々評判なる

タツタ一圓の

富士カメラ

クリスマスのおプレゼントに!  
お正月のお楽しみにも!  
ぜひ...いづみヤの

富士カメラ

第一回懸賞寫眞募集の際は多数御応募を願まして誠に有難く御禮申上ます今回富士カメラ愛用家皆様の御進めにより第二回懸賞寫眞募集を催しました。何人競つて多数の御応募をお願致します。

第二回 懸賞寫眞募集

(應募規定)

- 一、富士カメラ使用の寫眞に限る事
- 一、寫眞は風景人物其他隨意の事
- 一、寫眞は必ず台紙へ貼付け裏面へ住所氏名明記し原板添付の事
- 一、〆切は昭和六年一月七日
- 一、應募寫眞受付はいづみや玩具店
- 一、發表は一月十日いづみや玩具店々頭及び常磐毎日新聞紙上へ掲載
- 一、審査は主催者に一任する事

賞品

- 一、家庭用歐文タイプライター 三名
  - 二、富士カメラ携帯用サツク 十名
  - 三、富士寫眞ブック 二十名
- ◆選外全部臺紙一枚づ、進呈

平 驛 前

主催 いづみや玩具店

後援 常磐毎日新聞社